

平成21年2月
袋井市議会定例会
一般質問通告内容

袋井市議会

一般質問通告議員

3月3日（火）

| 質問順序 | | | | ページ |
|------|------|----|-------|-----|
| 1番 | 高木清隆 | 議員 | | 1 |
| 2番 | 兼子春治 | 議員 | | 2 |
| 3番 | 戸塚文彦 | 議員 | | 3 |
| 4番 | 芝田禮二 | 議員 | | 4 |
| 5番 | 高橋美博 | 議員 | | 5 |
| 6番 | 浅田二郎 | 議員 | | 6 |

3月4日（水）

| 質問順序 | | | | ページ |
|------|----|----|----|-----|
| 7番 | 広岡 | 宥樹 | 議員 | 7 |
| 8番 | 大庭 | 通嘉 | 議員 | 8 |
| 9番 | 寺井 | 雄二 | 議員 | 9 |
| 10番 | 久野 | 松義 | 議員 | 10 |
| 11番 | 竹原 | 和義 | 議員 | 11 |
| 12番 | 大場 | 正昭 | 議員 | 13 |

3月5日（木）

| 質問順序 | | | | ページ |
|------|-----|----|----|-----|
| 13番 | 伊豫田 | 貞雄 | 議員 | 15 |

| 質問順序 | 1 | 議席番号 | 8 | 質問者 | 高木清隆 |
|---------|---|------|---|-----|-------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 病院問題 | (1) 磐田市立総合病院との連携について ア 地域連携・医療連携をどう進めていく考えなのか。 | | | | 市 長 |
| 2 消防・救急 | (1) 消防広域化推進計画について ア 国の指針は30万人規模、県の原案は143万人規模、この差異をどう考えておられるのか。 イ 広域化のメリットとは。 ウ 西部圏域、143万人規模の消防本部のメリット、デメリットについて エ 県の推進計画における圏域の変更が可能なのか。 オ 山梨地区の消防力を高めるべきと提案するが。 カ 中遠広域(袋井市・森町・磐田市)の枠組みにて広域化を推進すべきと提案するが。 | | | | 市 長 |
| 3 社会教育 | (1) 年金出前授業について ア 将来を見据え、社会教育授業の一環として、年金教育授業に取り組むべきと考えるが。 | | | | 教 育 長 |
| | | | | | |

| 質問順序 | 2 | 議席番号 | 5 | 質問者 | 兼子春治 |
|--------|---|------|---|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 政治姿勢 | (1) にぎわい新都心まちづくりについて ア 事業の進捗状況 (ア) 事業の進捗状況は。 (イ) 本年度予算の執行状況は。 (ウ) プロポーザルコンペについて (エ) 公共施設の検討状況は。 (オ) 地主及び業者との意思疎通は。 イ 課題は何か。 ウ 市の一貫性について エ 今後の事業の進め方について (ア) タイムスケジュールについて (イ) 事業者の決定について (ウ) 推進体制について | | | | 市 長 |
| 2 病院問題 | (1) 新病院建設に対する市長の発言から ア 「新病院は遠くはなるが不便にならない」の (ア) 具体的施策は。 (イ) 本市と掛川市を結ぶ横軸幹線道路の整備促進 について | | | | 市 長 |
| 3 農政問題 | (1) 荒廃農地対策 ア 耕作放棄地の状況は。 イ 耕作放棄地の解消対策は。 ウ 仮登記付の耕作放棄地対策は。 エ 村松・鷺巣地区の耕作放棄地対策 (ア) 軟弱地盤地域の耕作放棄地対策は。 (イ) 農振農用地を白地にして土地の高度利用は図 れないか。 | | | | 市 長 |
| | | | | | |

| 質問順序 | 3 | 議席番号 | 1 2 | 質問者 | 戸塚文彦 |
|--------|--|------|-----|-------|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | 答弁者 | |
| 1 保健衛生 | (1) 危機管理 ア 新型インフルエンザの大流行に備え、対策を検討しているか。 | | | 市 長 | |
| 2 医療 | (1) 予防接種 ア ヒブワクチンは、「任意接種」であるが、助成制度の検討の考えはあるか。 イ 定期予防接種以外のワクチンを行政措置予防接種に指定する考えはないか。 | | | 市 長 | |
| 3 税収 | (1) 納税対策 ア ふるさと納税の活用について | | | 市 長 | |
| 4 教育 | (1) 幼児教育 ア (仮称) 愛野幼保園の建設について ア) 建設場所 イ) 用地取得交渉 ウ) 運営方法 | | | 市 長 | |
| | (エ) 保育の中身の検討状況 | | | 教 育 長 | |

| 質問順序 | 4 | 議席番号 | 7 | 質問者 | 芝田 禮二 |
|--------|---|------|---|-----|-------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 経済 | (1) 不況対策 ア 今年に入り、さらに各企業の業績が悪化している中、12月議会で答弁された本市の財政見通しに今でも間違いがないか。 イ 不況による財源不足に対応し、事務事業の見直し、コスト削減を図ると言っているが、21年度予算編成では、どこをどのように対応されたのか、その具体的措置について ウ 21年度当初予算において、公共事業への変化と影響について エ 本市の「緊急総合経済対策」に対し、商工会議所等からさらなる支援が求められているが、市の対応について オ 市として消費者の不安を解消して、消費拡大の知恵と工夫、消費刺激策について | | | | 市長 |
| 2 福祉 | (1) 障害者福祉 ア 生活訓練、自立訓練、就労移行支援等々、福祉施設の必要性について自立支援法のもと、不安、ストレスを抱えている。1日でも早い安心生活のためにもその方向性について イ 県の方針で「23年度までに、県内に146カ所のグループホームの設立を目指す」との方向性について ウ 認定区分③～①と判断された在宅の方々の夜間支援の施設の対応について エ 自立支援法への移行により、小規模作業所の経営のあり方について オ 不況により仕事がありません。市が発注したりする物品や役務など、簡単な作業の仕事が回せないか。 | | | | 市長 |
| 3 道路問題 | (1) 磐田掛川線について ア 磐田掛川線、浅羽岡山地内の変則交差点の信号機の設置について イ 磐田掛川線、弁財天川以東の道路冠水時の対応について ウ 一部市道になっているが、県道への格上げについて | | | | 市長 |

| 質問順序 | 5 | 議席番号 | 10 | 質問者 | 高橋美博 |
|--------|---|------|----|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 医療問題 | (1) 新病院建設に伴う課題について ア 公民館単位での住民説明会の約束実施は。 イ 公共交通手段の確保の考えはどうか。 ウ 袋井市民病院の後活用の検討を、いつからどのように行うのか。 エ 保健・医療・福祉の連携を図る具体的提案はあるか。 (2) 現市民病院維持の取り組みについて ア 医師確保の取り組みはどうか。 イ 研修医確保の取り組みはどうか。 ウ 職員のモチベーション維持をどうするか。 エ 救急受け入れ負担軽減の取り組みはどうか。 オ 助産師健診・院内助産院設置の課題は何か。 | | | | 市長 |
| 2 道路問題 | (1) 新病院へのアクセス道路について ア 新病院へのアクセス道路整備は、どの路線を考えているのか。 イ 年次計画を立て、早急に整備を進める必要があると考えるがどうか。 (2) 緊急自動車等の進入確保について ア 消防タンク車、救急車等が進入できない地域の把握はどうか。 イ そうした箇所を優先して整備する必要があると考えるがどうか。 | | | | 市長 |
| 3 施設管理 | (1) 市役所駐車場の駐車台数拡大対策について ア 庁舎拡張等駐車場需要増への対策は。 イ 職員の駐車場の取り扱いはどうか。 ウ 高齢者、障害者対策が必要ではないか。 | | | | 市長 |
| 4 教育問題 | (1) 子供のケータイ等の取り扱い指導について ア 市は子供の携帯等の使用について、指導指針を定めているか。 イ 情報モラル教育推進チームの取り組みの内容、成果はどうか。(実態・啓発・教育) | | | | 教育長 |
| | | | | | |

| 質問順序 | 6 | 議席番号 | 9 | 質問者 | 浅田二郎 |
|---------|---|------|---|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 平和・安全 | (1) 核兵器廃絶 ア 市の平和への取り組みについて イ 学校での平和教育について ウ 「非核平和都市宣言」について (2) 自衛隊 ア 自衛隊の現状認識について イ 自衛隊への協力について (ア) 自衛隊の訓練協力について (イ) 自衛隊適格者名簿について | | | | 市 長 |
| 2 暮らし | (1) 住民負担 ア 市が決める住民負担の基本的考え方について イ 水道会計への一般会計からの繰り入れについて (ア) 合併の約束との関連 (イ) 簡易水道の統合との関連 (ウ) 上水道計画の供給過多との関連 ウ 県営農業基盤整備事業の地元負担について | | | | 市 長 |

| 質問順序 | 7 | 議席番号 | 1 1 | 質問者 | 広岡宥樹 |
|------------|---|------|-----|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 緊急総合経済対策 | <p>(1) 対策本部設置の目的及び基本的な考え方</p> <p>ア 市民生活と企業活動との比重をどう設定して支援・対策に当たったか。予算においてそれをどう裏づけたか。</p> <p>イ 市民の生活実態についてどう把握したか。</p> <p>ウ 市民生活の安全安心のための対策をどう検討したか。</p> <p>(2) 市民生活の安全安心</p> <p><相談体制の強化></p> <p>ア 対策の周知徹底はどのようにしたか。必要な市民にどう伝わったと考えるか。</p> <p>イ どれだけの相談が窓口寄せられ、どう処理したか。そのうちハローワークで仕事を得られた人数、及びハローワーク以外で仕事を得られた人数はどれだけか。</p> <p>ウ 職場・住居ともに失った人の相談件数はどれだけで、どう対処したか。</p> <p>エ 日本人、外国人の内訳はどうか。外国人の国籍別件数はどうか。</p> <p><住宅の確保></p> <p>オ 「各種公営住宅の紹介」の件数、紹介先、入居件数・人数はどうか。</p> <p>(3) 中小企業等の活力向上</p> <p>ア 中小企業への支援実績と効果の見通しはどうか。</p> <p>(4) 補助</p> <p>ア 10, 100万円の金員が用意されたが、今次経済危機の最前線で解雇された最弱者にどれだけの金員が費やされたか。</p> <p>イ 保証料補助制度は、中小企業者に適用されるが、解雇等による住居喪失者に対する「就職安定資金融資」に適用されない理由は何か。</p> <p>ウ 3月末にさらに大量の解雇が予定されていて、本対策には最弱者への救援条項がないが、どう対処するか。</p> | | | | 市長 |
| 2 市職員の再就職 | <p>(1) “天下り”について</p> <p>ア 市退職者の市施設、機関、関連団体、受注企業等への“天下り”に対し、市民の厳しい批判の目があるが、どう対処するか。</p> | | | | 市長 |

| 質問順序 | 8 | 議席番号 | 22 | 質問者 | 大庭通嘉 |
|--------|--|------|----|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 政治姿勢 | <p>(1) 不況下における市政運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 平成20年度、21年度の税収見通しについて イ 総合計画(財政計画)の見直しについて ウ 基金の考え方(使途、目標額)について <ul style="list-style-type: none"> ・新病院建設基金創設について エ 袋井市緊急経済対策について (現状把握・効果・今後の運用について) <p>(2) 市長マニフェストの総括について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 日本一医療費のかからないまち イ 子育て支援 ウ 小笠山山ろくへの企業誘致 エ 治水対策と警察署の誘致 オ 浅羽から乗れる袋井駅の建設 カ みんなで進めるまちづくり ア～カの自己評価・成果・反省・決意について <p>(3) 施政方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア JR 駅前周辺整備について <ul style="list-style-type: none"> (ア) JR 袋井駅舎事業の進捗状況について (イ) 駅舎の形態と規模、事業費見通しについて (ウ) 駅南周辺整備の計画について イ 子育て支援について <ul style="list-style-type: none"> (ア) 次世代育成支援行動計画の推進状況について 並びに中間総括 (イ) 袋井「新待機児童0作戦」に向けての取り組みについて (ウ) 認証保育園制度について (エ) 認定こども園について (オ) 預かり保育の考え方について (カ) 教育長部局へすこやか子ども課移管について | | | | 市 長 |
| 2 生活環境 | <p>(1) 下水道計画の考え方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 可睡の杜地区等の汚水処理施設(コミプラ)について <ul style="list-style-type: none"> (ア) 可睡の杜地区の今後の取り扱いについて (イ) 公共下水道への接続時の扱いについて (ウ) 有事における復旧支援について | | | | 市 長 |

| 質問順序 | 9 | 議席番号 | 16 | 質問者 | 寺井雄二 |
|----------|---|------|----|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 環境対策 | (1) 悪臭問題について ア 改善勧告指導結果について、どのように改善されたのか。 イ 最も効果的な防止方法を指導されたのか。 (2) 畜産環境対策協議会について ア 協議会について1年の結果について、どのように畜産環境に取り組んだのか。 | | | | 市長 |
| 2 道路問題 | (1) 道路改善について ア 磐田掛川線、通称七曲がりに対する取り組みについて | | | | 市長 |
| 3 携帯電話問題 | (1) いじめ問題に絡む携帯電話について ア 携帯電話の学校における所持の方向性について所持を認めているのか。または禁止されているのか。 | | | | 教育長 |
| | | | | | |

| 質問順序 | 10 | 議席番号 | 17 | 質問者 | 久野松義 |
|-------------|--|------|----|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 予算編成と財政改革 | (1) 財政基準数値と財政改革 ア 実質収支比率の数値は。 イ 経常収支比率の数値は。 ウ 実質公債比率の数値は。 エ 将来負担比率の数値は。 オ 財政改革の現状の理解は。 (2) 特別会計と企業会計の予算編成 中身は初めから赤字予算でよいでしょうか。 ア 公共下水道事業会計 イ 農業集落排水事業会計 ウ 水道事業会計 | | | | 市長 |
| 2 発達障害者支援制度 | (1) 年齢別段階に分けて ア 幼年期の支援実績と成果、と課題について イ 学齢期の支援実績と成果、と課題について ウ 成年期の支援実績と成果、と課題について エ 老年期の支援実績と成果、と課題について | | | | 市長 |

| 質問順序 | 1 1 | 議席番号 | 3 | 質問者 | 竹原和義 |
|--------|---|------|---|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 環境問題 | <p>(1) 「耕作放棄地対策と袋井市バイオマスタウン構想」について</p> <p>ア 耕作放棄地に水稻・陸稻を作付けし、米は加工米の米粉として、稲わらはセルロース系バイオマスを抽出すれば、一石三鳥の効果がありますが、いかがでしょうか。</p> <p>イ 袋井市バイオマスタウン構想として、「農林バイオマス3号」と「農林グリーン1号」を全国に先駆けて補助金で設置し、従来は、ごみとして焼却していた木片や草木が環境重視の循環型リサイクルが可能となりますが、いかがでしょうか。</p> <p>ウ 海浜公園建設に際しては、ナノバブルを活用し、藻を有効活用とした代替エネルギー政策は、全国に先駆けた袋井市バイオマスタウン構想が完成されると思いますが、いかがでしょうか。</p> | | | | 市長 |
| 2 学校教育 | <p>(1) 「不登校対策」と「中1ギャップ」について</p> <p>ア 中学校の空き教室を小学校6年生を対象に移動教室として有効活用し、「中1ギャップ」が解消できれば一石二鳥と思いますがいかがでしょうか。</p> <p>イ 現在、袋井市において「中1ギャップ」は調査されているのでしょうか。小学6年時と比較して中学1年生では増加は確認されているのでしょうか。</p> <p>ウ 現在、袋井市において「中1ギャップ」の問題意識があるとすれば、どのような対策がなされているのでしょうか。</p> <p>エ 小・中学校学習指導要領の全面的な実施は、小学校は平成23年度から、中学校は24年度から完全実施となります。袋井市では小中一貫教育の実施予定はあるのでしょうか。</p> | | | | 教育長 |
| 3 施設管理 | <p>(1) 「JA浅羽西支店」施設の扱いについて</p> <p>ア 廃止される「JA浅羽西支店」の建物は、取り壊し撤去が予定されていると思いますが、「子育て支援施設」や「老人福祉施設」として活用すれば、地域の活性化になると思いますが、いかがでしょうか。</p> | | | | 市長 |

| 質問順序 | 1 1 | 議席番号 | 3 | 質問者 | 竹原和義 |
|--------|--|------|---|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 4 消防行政 | (1) 「消防広域化」と「消防力の強化」について ア 広域再編の進捗状況として、西部地区全域参加の可能性の有・無、計画変更となったとき、人口30万人規模の再編として磐田消防との広域化の可能性は。 イ 消防組織の「広域再編」が実施される前に、消防力空白地域の解消是正として、山梨地区への「消防出張所」の設置提案について | | | | 市長 |
| | | | | | |

| 質問順序 | 1 2 | 議席番号 | 1 9 | 質問者 | 大場正昭 |
|--------|--|------|-----|-----|-------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 施政方針 | <p>(1) 袋井市民・袋井市の将来への市長の想い</p> <p>ア 新市2期目への想いと挑戦について、市長の率直な気持ちを伺う。市長は、合併以来、より住みやすいまちづくりを目指してきたと思うがどうか。</p> <p>イ 原田市長独自のカラーが出せた予算編成となったかどうか。財政的にも厳しいと言われているが、元気なまちにするため、市長が思うこと、考えることは何か。</p> <p>ウ 積み残した課題への取り組みはどうか。駅舎改築事業、国本地区のまちづくりなど、公約としていた大型事業の継続性・連続性は。</p> <p>エ そろそろギアチェンジし、加速する必要があると思うがどうか。その時期に来ていると考える。</p> <p>(2) “農”を活かしたまちづくり</p> <p>ア 農地や農業を取り巻く現状をどうとらえているのか。全国的にも注目されている“農”を発展させる絶好の機会と考えるがどうか。</p> <p>イ “農”を活かしたまちづくり事業とは具体的にどのようなものか。すでに実践していることや地域もあると思うがどうか。</p> <p>ウ 団塊世代への対応、農業や田舎暮らしに関心のある方への移住、雇用への取り組みはどうか。各自治体でも取り組みを始めているが、そのねらいと我が市独自の方策は。</p> <p>エ 農地・水・環境保全向上対策事業終了後をどう考えているのか。地域と連携した新たな展開が必要と思うがどうか。</p> | | | | 市 長 |
| 2 学校給食 | <p>(1) センター方式（共同調理場）と自校方式（単独調理場）</p> <p>ア 今日までの学校給食の取り組み状況はどうか。センター方式と自校方式の現状をどうとらえているか。公平性の観点からどう考えるか。</p> | | | | 教 育 長 |

| 質問順序 | 1 2 | 議席番号 | 1 9 | 質問者 | 大場正昭 |
|----------|---|------|-----|-----|------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 2 学校給食 | <p>イ 協議会を立ち上げ、行っているが、その内容と協議の結果はどうか。具体的な経過と結論は出たのか。</p> <p>ウ 今後の課題と我が市の学校給食の方向性はどうか。</p> <p>(2) 幼稚園給食の導入</p> <p>ア 保護者からの意見・要望はどうか。具体的にはどのようなものか。</p> <p>イ 今後の幼稚園給食の方針・考えはどうか。近隣市町の現状はどうか。我が市の導入の可能性は。</p> | | | | 教育長 |
| 3 工業振興 | <p>(1) 市内製造業の状況</p> <p>ア 景気変動の状況をどうとらえているか。市内各社の生産状況はどうか。減産する工場は。また、市内の製造業は、景気の影響を受けにくいと言われているがどうか。</p> <p>イ 雇用の様子はどうか。求人が少ない中での問題点、課題は何か。就労ネットワークづくりなどが大切と思うが、それらへの対応は。</p> <p>ウ 求職者に対する就業支援の取り組み状況は。</p> <p>エ 今後の企業誘致の取り組み、考え方はどうか。</p> | | | | 市長 |
| 4 市民の声から | <p>(1) 消防・救急</p> <p>ア 市北部地域に新たな消防署分署を設置していただきたい。新病院への搬送時間を短縮する上でも大切なことであり、ぜひ実現してほしい。</p> <p>(2) ペット愛護</p> <p>ア 愛玩動物の火葬を中遠聖苑で行っていただきたい。可愛いペットをぜひ近くで葬ってほしい。</p> | | | | 市長 |
| | | | | | |

| 質問順序 | 13 | 議席番号 | 25 | 質問者 | 伊豫田貞雄 |
|--------|--|------|----|-----|-------|
| 主 題 | 要 旨 | | | | 答弁者 |
| 1 行政問題 | (1) 施政方針から ア 主要事業計画を年度別に、そして達成年度目標を出せないか。 (ア) 袋井駅南まちづくり事業と駅舎建設の見通し (イ) にぎわい新都心まちづくり事業と商業施設整備の年度は。 (ウ) 余熱利用施設整備計画と達成年次は。 (エ) 墓地公園整備事業計画と達成年次は。 (オ) 旧焼却場の処分計画と年次は。 (2) 財政問題 ア 予算執行の考え方について (ア) 当初予算の編成について (イ) 期別の予算執行チェックについて | | | | 市長 |
| | | | | | |